

**平成 24 年度 NGO 研究会**  
**国際協力 NGO のファンドレイジング**  
**～東京会場セミナー 参加者アンケート～**

＜今後のセミナー運営の参考とさせていただきます。お帰りの際受付へお渡しください。＞

**Q1. ご自身について、当てはまるものに○をつけてください。**

年齢： 10代    20代    30代    40代    50代    60代    70代以上

職業(複数回答可)： NGO/NPO職員    会社員    団体職員    公務員    自営業    学生    パート/アルバイト    主婦    無職

その他( )

**Q2. この講座を何でお知りになりましたか？当てはまるものに○をつけてください。(複数回答可)**

ちらし    ホームページ【外務省 日本環境教育フォーラム】    知人から    Eメール案内【外務省 日本環境教育フォーラム】

メールマガジン    その他( )

**Q3. 今回のセミナーはあなたにとって「有意義」でしたか？ 1つだけ○をつけてください。**

とても有意義だった    有意義だった    そうは思わない    全く思わない

上記回答についての理由をお聞かせください。

( )

**Q4. セミナー全体の内容についてお聞かせ下さい。**

a. 内容について特に良かったものについては○、良くなかったものについては×をつけてください。

	基調講演「効果的なファンドレイジングの行い方」 鶴尾 雅隆氏 (理由: )
	調査結果報告「平成 24 年度 NGO 研究会「国際協力 NGO のファンドレイジング」の調査・分析の結果の紹介」 日本環境教育フォーラム (理由: )
	事例発表 1「テラ・ルネッサンスのファンドレイジング戦略」 鬼丸 昌也氏 (理由: )
	事例発表 2「企業と NGO の協働事例-企業の視点から見た NGO との協働のあり方」 鮫島 卓氏 (理由: )
	事例発表 3「NGO の視点から見た企業との協働を成功させる秘訣-セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンと株式会社リコーの協働事例から」 梶 英樹氏 (理由: )
	パネルディスカッション「国際協力 NGO のファンドレイジング」 (理由: )

(つづき)

b. セミナー全体について改善点等、他にご意見がありましたら、記入してください。

(例:開催日数は1日のみが良かった、終了時間が遅かった等)

( )

Q5. その他、ご意見・ご感想がありましたら、ご記入下さい。

( )

※「平成24年度 NGO 研究会国際協力のファンドレイジング」の調査結果をまとめた報告書を送付で配布致します。ご希望の方は、下記に郵送先と連絡先をご記入下さい。なお、報告書の部数は、お一人様1部とさせていただきます。送付は2013年3月下旬を予定しています。

名前:( )

住所:( )

Tel: ( )

Email:( )

アンケートにご回答頂き、誠に有り難うございました。

今回のセミナーが皆様の今後の活動にお役に立てば幸いです。

主 催: 外務省 国際協力局 民間援助連携室

企画・運営: 公益社団法人 日本環境教育フォーラム